

ISO26000に沿った活動報告

環境

環境問題は人類共通の課題であり、企業が取り組むべき最重要課題と認識しています。シチズングループでは、商品、サービスを通じた環境負荷の低減に取り組み、製造段階だけでなく、お客さまがご使用される段階でも環境負荷を低減できる施策に積極的に取り組んでいます。

環境経営の強化を目指して

シチズングループでは、グローバルな視点による環境経営の強化を目指した「シチズングループ環境中期計画2018」に基づいて、エコアクション100と呼ばれる活動プランを策定、中期目標の実現に向けた活動を推進しています。2014年度、ISO14001のグループ統一認証体制へ

の移行を完了し、ガバナンスの強化と実効性の高い環境活動を推進する枠組みを構築しました。2015年度は、2013年度からの中期前期のまとめと2016年度から始まる中期後期(グローバル展開)にむけた重要な節目となります。

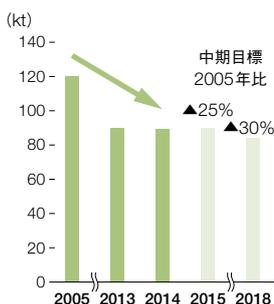
シチズングループ環境中期計画2018

グループ環境経営の強化		グローバル環境経営の強化	
環境経営の推進	グループ全体で一つのシステムとするISO14001グループ統一認証体制へ移行し、より効率的で実効性の高い環境活動を推進します。	2015	2018
化学物質のリスク削減	生産拠点におけるPRTR対象物質の削減を推進し、製品含有化学物質ではJAMP*が推進する管理対象基準を取り入れ、グローバルな法規制へ対応しています。		
エコを切り口にしたブランド価値向上 環境コミュニケーションの推進	省電力技術を活かした環境配慮型製品を、お客さまに安心して選んで頂けるよう、市場との環境コミュニケーションを推進し、新たなブランド価値を創造していきます。		
温室効果ガスの削減	製品のライフサイクルにおける温室効果ガスの排出量を適切に把握し、温室効果ガスの削減に努めています。		
廃棄物の削減	ISO14001のグループ統一認証を機会に、各事業所における廃棄物管理をグループ全体で再検証することにより、廃棄物の抑制を進めます。		
環境社会貢献活動の拡大	各事業所における地域に根差した社会貢献活動に加え、生物多様性に与える事業の影響を把握し、これを保全する活動にも取り組んでいきます。		

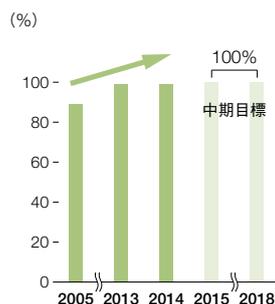
※ JAMP:アーティクルマネージメント推進協議会。サプライチェーンを通じた含有化学物質情報の共有を推進する、業界を超えた団体

環境中期数値目標とこの間の成果

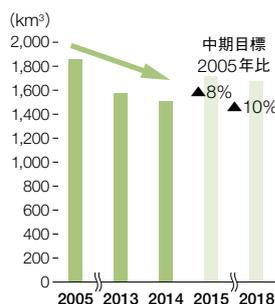
温暖化ガス



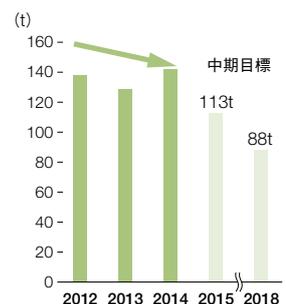
再資源化率



水使用量



PRTR対象化学物質



具体的な取り組み成果

環境経営の推進

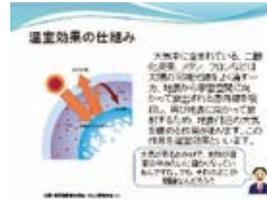


グループ統一認証審査



廃棄物処理業者の現地調査

温室効果ガスの削減



環境 e-ラーニングの実施

環境社会貢献活動



長野県飯田地区
「地域ぐるみ環境ISO研究会」

「北国の省エネ・新エネ大賞」受賞

シチズン時計は、2014年11月、北海道経済産業局が主催する「北国の省エネ・新エネ大賞」を受賞しました。

地元の北海道大学協力のもと導入した「外気冷房併用型置換換気システム」は、室内の生産機器から発生する排熱および汚染物質を効率良く排出し、良好な作業環境確保と、空気搬送動力の削減や排熱利用、冷涼な外気を活用した外気冷房システムなどによる高い省エネルギー化を可能にします。

導入した新工場では、年間空調用エネルギー消費量を約64%削減しました。



外気冷房併用型置換換気システム

エコマークアワード「金賞」受賞

シチズン時計は、公益財団法人日本環境協会が主催する、「エコマークアワード2014」において、時計業界として初めての最高賞である「金賞」を受賞しました。

この賞は、エコマーク商品をはじめとする環境配慮型商品の製造、販売あるいは普及啓発などにより、「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による、持続可能な社会の形成」に大きく寄与した企業・団体などの優れた取り組みを表彰するものです。

今回、光発電技術を搭載した腕時計「エコ・ドライブ」で、1996年に業界で初めてエコマーク認定を取得し、現在ではシチズンブランドの国内販売の99%をエコ・ドライブ化とするなど、環境面で時計業界をけん引していること、およびソーラー技術の機能性を高めるだけでなく、デザインの美しさとの融合を目指し、消費者がより長く愛用できる時計を追求することで、多彩な商品ラインアップを実現していること、さらに商品カタログ、ウェブサイト、店頭ポップなど、さまざまな媒体でエコマークを活用し、「エコ・ドライブ」という分かりやすい名称と相まって消費者の環境意識の向上に大きく貢献していることなどが評価されました。

